

看護学院生徒におけるポリオ中和抗体並びに風疹H A I抗体保有状況

須藤 恒久*・杉山 一夫*
森田 大盛**・原田誠三郎**

I はじめに

医療従事者となる看護学院生徒におけるポリオ中和抗体並びに風疹H A I抗体の保有状況を知るために、毎年新入生についてこれらの検査を実施してきた。本報では46年度に実施した成績について報告する。

II 検査材料と検査方法

A 被検血清

秋田県立衛生看護学院生徒75名から昭和46年6月に採取した血清。

B 検査方法

ポリオ中和抗体（4倍スクリーニング）は須藤たち（1968）¹⁾の方法で測定。又、風疹H A I抗体は、血清をアセトン処理した後、森田たち（1968）²⁾の方法で測定し、8倍以上をもって陽性とした。

III 検査成績

ポリオ中和抗体並びに風疹H A I抗体の保有状況は表1及び2に示した通りであるが、3つの型に対するポリオ中和抗体を保有していないものが3%並びに風疹H A I抗体を保有していないものが6.7%存在していた。又、風疹H A I抗体価のモードは128～256倍にあった。

表1 秋田県立衛生看護学院生徒におけるポリオ中和抗体保有状況（46年6月）

型 別	中和抗体陽性率%	中和抗体陰性率%
ポリオⅠ型	84.0 (63/75) *	16.0 (12/75) **
ポリオⅡ型	68.0 (51/75)	32.0 (24/75)
ポリオⅢ型	90.7 (68/75)	9.3 (7/75)
I + II + III型	60.0 (45/75)	3.0 (2/75)

※ (×4陽性数/被検数)
※※ (×4陰性数/被検数)

表2 秋田県立衛生看護学院生徒における風疹H A I抗体保有状況（46年6月）

H A I 抗体陰性率		H A I 抗体陽性率						
6.7% * (5/75)	93.3% * (70/75)	H A I 抗体価分布	抗体価	陽性数	陽性率	抗体価	陽性数	陽性率
			8	1	1.3	256	15	20.0
			16	2	2.7	512	10	13.3
			32	7	9.3	1024	3	4.0
			64	9	12.0	2048	2	2.7
			128	21	28.0			

※ (H A I抗体陰性者数又は陽性者数/被検数)

IV まとめ

46年度、秋田県立衛生看護学院生徒75名におけるポリオ中和抗体並びに風疹H A I抗体の保有状況について調査した結果、ポリオで3%、及び風疹で6.7%のものが抗体を保有していなかった。

文 献

- 1) 須藤恒久, 坂本昭男, 庄司キク, 森田盛大, 蔦谷登美子: 昭和42年秋田県内ポリオの流行予測調査結果について, 秋田衛研所報, 12, 77—84 (1968)
2) 森田盛大, 須藤恒久, 蔦谷登美子, 日沼頼夫, 石田名香雄: 風疹ウイルスの赤血球凝集反応 (H A) ならびに同抑制反応 (H A I) の術式に関する研究, ウィルス, 18, 15—22 (1968)

* 秋田大学医学部微生物学教室 ** 秋田県衛生科学研究所細菌病理科